



悪魔が
来てる！





■ Introduction ■

こんにちわ、暁しめじ…もとい、暁てとらです。
そんなわけで、今回は歩く邪仙こと、青娥娘々がメイン
だったりします。

おまけに久しぶりのフルカラー本となりました!
はじめに青娥にゃんを見た時は特に何も思わなかった
のですが、気づいたら好きになっていましたw
カデダウ...

そんなわけで、お楽しみ頂けると幸いです。



ある日
起きたら知らないお姉さんが
股の所に居ました——

ん……ちゅ……

あら、お早う御座います

うわ!?!
ちよ、ちよっと何を
やってるんですか!

あん♡
もう、暴れちゃ……

らめれすよ

あ、申し遅れました
私、通りすがりのただの邪仙
青娥娘々と申します

くっああつ!!

貴方、溜まってらっしゃるようなので
少し別けて貰おうかと

まあ、犬に噛まれたとでも思っ
て楽にして下さいね



細かい事は置いておいて
今は楽しみましょうか？

コッチも元気ですので
まずは挟んであげますね

くっ…
おっぱい暖かい



うふふ、敏感なんですわ

くあっ！
そんなところおっ

ん…
おっぱい火傷しちゃうそうすわ

こんなにビクビク
しています

っ…！
柔らかく包み込まれるっ



あはっ

もう…イキそうなんですか？

あ…はい…
でちやいそうで…

あ
はあっ

可愛らしい声を
あげて…



くううっ！

あん♡

んっ

勢い良く
射精しちゃってるっ

あ…ふ…♡



は…あ…

こんなに一杯
溜めてたのですね

ん…美味し♡

ちょっとだけのつもり
だったのですが

私も気分が乗って来て
しまいましたわ



それにしてもこの大きさ
夫の物より…

ふふ、まだまだ溜まってそうですわ
どれ位出るのかしら？

あらあら、ちよっと口が
滑ってしまいました

今のは気にしないで下さい

え、今なんて…



今大事なのは此方でしよう？

あつ…く…
おつき…

ナカを押し抜けられる
感覚、久しぶりだわ…んッ

はあ♡

青娥さんの膣
絡み付いて…くっ

あ

アッ、アッ、アッ



コレすげ〜良いのぉっ

や……、これえ……

は……あッ

あッ

んんん

気持ちいい所に
当たってえ……るうッ

は……っ

ぐっ
いきなり激しっ!?

あッ

あッ

だって腰が勝手に
動いちゃうんですもの

あッ
んっ!!

くああっ
そんっなっ……!

キョんシーにして
飼っちゃいたい位っ!

貴方のちんぼ気に入っちゃった

ナカ気持ちよすぎるっ

あ...ふ..
いいじゃないですか
快楽に溺れるというのも

ふふ、そう考えたら

私も戻ってしまいますわ??

はあ...

あぐっ

締め付けがまた
キツく...

射精...るっ!!

も...も...

あぁっ

子宮蹂躞されちゃうわっ

奥に熱いのが
来てるの分かる...

もっと..
もっと満たして...

あぁ..

くう..
な、中に吸い出されて...

はうッ..

うわきまんこ
気持ち良いのおっ..

はうッ..

貴方いいわあ...

はあ

まだ袋に残っているみたいですから
もう少し頑張ってくださいね

はあ...

あ、ぐう!

せ、青娘さん、まだ
射精したばかりで敏感...

そんなっ
青娘さん止め...

わたし...わ...あッ
わるいじゃせんな...のお!

せーえきナカでぐちやくちやに
なってるよお...

んっ!!

あら...おちやあ

くあっ!

あッ

ナカにほしいよおっ...

だめだとわかっていても
こしうごいちやうのおっ!

だめえ...
赤ちゃん出来ちゃう!

も、もう我慢があ...





射精してっ
はやくらしてえっ

ひとづまんこに
子種汁射精してえツ!!

じゃせんわるいまんこにつ

どろ
おっ

おっ
おっ

は

おっ



うああっ射精てしまっ

どろ



せ…青娘さ…
俺もっ…

は…あ…

あら、何を行っているんです？

はあ

噛まれた犬に骨まで
しゃぶり尽くされる事もあるんですよ？

その後枯れるまで搾り取られました

グチュ…ヌチッ…スチュ…
「く、ああっ…ま、また射精…るっ!!!」
ピュッ!! ピュクッ!! ピュルルッルッ!!

「あら、勿体無い。まだこんなに一杯射精ますのね」
「せ、青娥さん…もう…出な…」

「貴方が協力してくれるっていうから頑張りましたのに」

「そうっ…聞いてたけど…あ、くっ!!」
「あん♡ 私のおっぱい見せたらまた大きくなりましたね」
「っ…!!…あッ!!!」

「さあ、貴方の精力を私に下さい」
「あぐっ!! で…射精るツツツ!!!」

ドブッ!!ピュッ!!ピュクン!!!

「あ…はあっ…一杯…出ましたね♡」
ジュル…ニユクッ…ニチャア…

「ん…美味しい。力が満ちできますわ」
「も…これ以上…は…あ…」

「あらあら、これで終わりだなんて悪い子悪い子♡」
「貴方の全部絞ってもらいますわ」

「うあ…やめ…」

ピュッピュクン!!
ピュッ!!ピュルルッルッ!!!



「うふふ、可愛いものですね…」



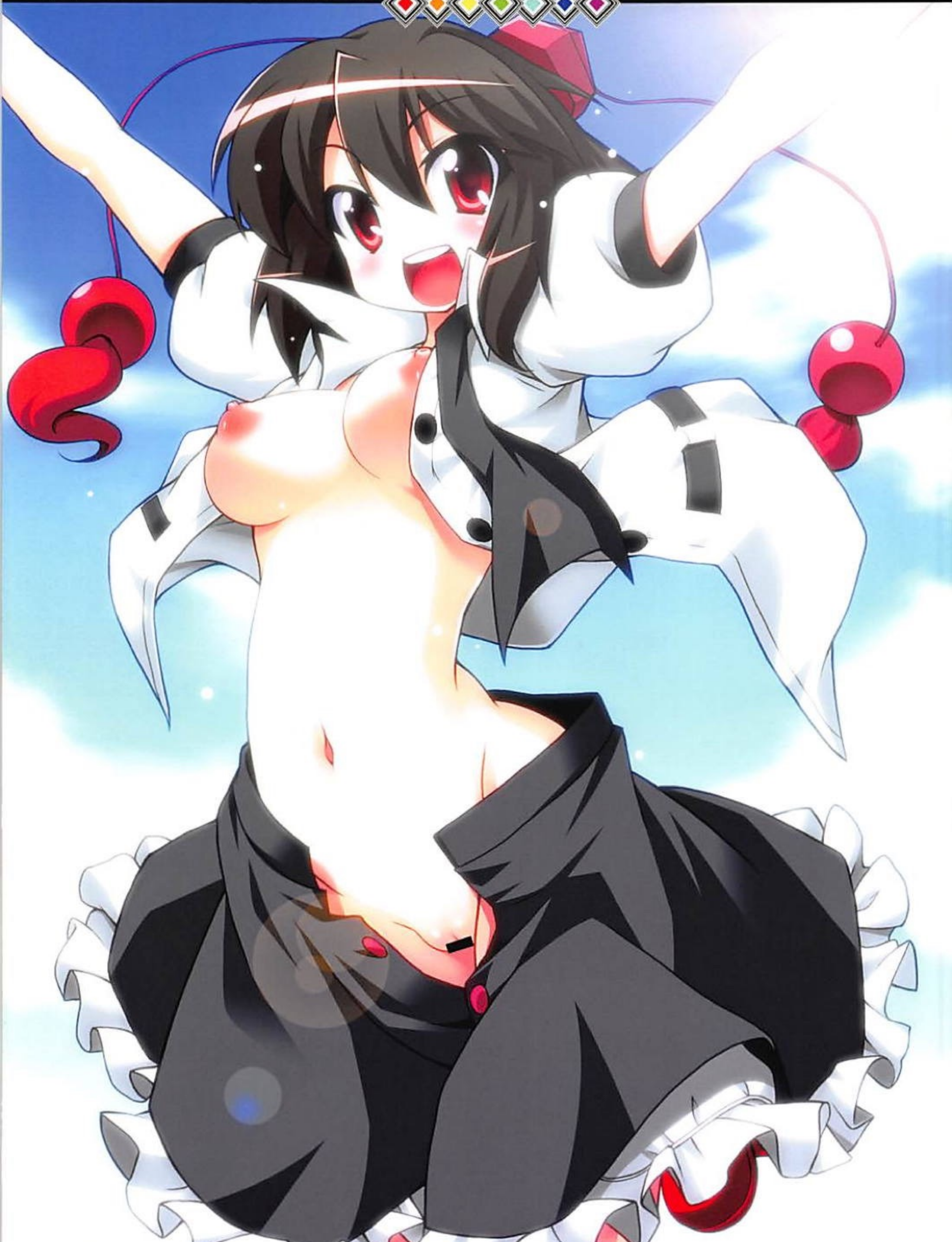


illustration: ちろり庵





■ Afterword ■

それにしてもこの邪仙、ノリノリである——
というわけで、最後まで見ていただきありがとうございました！
邪仙いいよね、エロくて。
まだ青娥にゃんは描きたいなーと思っているので、その内また、
本を作るかもしれません。今度はちっちゃな青娥にゃんとか！
ゆかりんとか衣玖さんとかおねーさんキャラに色々される本とか
もいいかもしれませんね。
それでは、また次の本で出会える事を——。



■ 壁 抜 け 邪 仙 が や っ て く る ! ■

2 0 1 2 年 0 5 月 2 7 日 発 行

著 者

暁 て と ら

発 行

Lagrangian-POINT (ラ グ ラ ン ジ ュ ポ イ ン ト)



印刷

SUN GROUP

<http://www.sungroup.co.jp/>

HP

<http://lagpoint.sakura.ne.jp/>

e-mail

tetora@lagpoint.sakura.ne.jp

補 足 事 項

18 歳 以 下 購 入 閱 覧 禁 止

本誌の内容をネットワーク上に閲覧可能状態にすることを禁じます。

上記事項を守られない場合、何処かの仙人に悪い事される可能性があるのでご注意下さい。



Lagrangian-Point